

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務 雪氷対策作業		会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)														
工期	令和6年11月1日 ~ 令和7年3月31日		作成者	小瀬 裕之														
作業名称	ダンプ排雪(ひるがのSA)	作業手順書	作成年月日	令和2年12月22日														
使用機械 使用設備 (具体的な名称・クラスを記す)	ショベル、11tダンプ、規制材運搬車、標識車		現場責任者	自車サイン														
使用工具 機器 (大きさなどは具体的な寸法を記す)	スコップ、スノーダンプ		元請確認															
保護具	ヘルメット、チョッキ、安全靴、手袋、警笛、黄旗		改正年月日	2023年12月28日														
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特)の区別を記す	大型免許、大型特殊、普通免許		作業順序 <table border="1"> <tr><td>1</td><td>事前調査</td></tr> <tr><td>2</td><td>準備作業</td></tr> <tr><td>3</td><td>規制設置</td></tr> <tr><td>4</td><td>積み込み</td></tr> <tr><td>5</td><td>運搬</td></tr> <tr><td>6</td><td>規制撤去</td></tr> <tr><td>7</td><td>後片付け</td></tr> </table>		1	事前調査	2	準備作業	3	規制設置	4	積み込み	5	運搬	6	規制撤去	7	後片付け
1	事前調査																	
2	準備作業																	
3	規制設置																	
4	積み込み																	
5	運搬																	
6	規制撤去																	
7	後片付け																	
作業人員 (当作業に関わる役割と人員を全て記す)	責任者1人、作業員 人、運転手 人、警備員 人 特殊運転手 人、大型運転手 人、運転助手 人 合計 名																	
作業手順	作業責任者(職長)	周知会実施日																
周知会																		
参加者																		
サイン (記録)																		

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可能 性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○○	○△	○×	○○	1:極めて小さい 関係者に対する周知
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△○	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい 関係者に対する指示
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×○	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度 職長が確認
					△×、×△	4:かなり大きい 工事担当責任者が確認
					××	5:極めて大きい 十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知

作業項目	内容	留意事項	危険性・有害性の洗い出し	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	ミス・ロス	危険性・有害性の除去・低減のための実施すべき事項の特定 (防止対策)
(誰が)	主なステップ	作業のポイント	(予想されるミス・ロス)						
事前調査									
	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	構造物の安全確認							
準備作業									
	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認 日常点検により動作の確認							
	機械・道具の点検								
		健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用ブレークの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。 <b>工事車両がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。</b> 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。							
規制設置									
	ショベルの作業ヤードを確保する。	矢板・ラバコンで規制設置	規制を設置する時に、雪で足が滑り転倒する	△	△	△△	3		足元を事前に確認し、慎重に作業を行う。
積み込み									
	ショベルを規制内へ進入	積み込みやすいように雪山を削す。	ショベルが作業中に、規制内の誘導員に気づかず接触する。	△	×	△×	4		作業前にオベと打ち合わせをし、作業範囲に入らない。
	11tダンプに雪を積み込む	ダンプを誘導して配置し、雪を積み込む	ショベルで積み込むときに、荷台から雪がこぼれ一般車両にあたる	△	×	△×	4		車両が通過する時は、誘導員の合図で作業を一旦止める。
	積み終わったダンプは規制から離脱し、次のダンプ配置する。	ダンプは無線で連絡を取り合い、常に規制内に <b>1台のみ待機させる</b>							
運搬									
	雪捨て場まで運搬する	決められたルートを走行し、誘導員の指示に従う。	雪を運搬する時に、荷台から雪がこぼれ一般車両にあたる。	△	×	△×	4		11tダンプのおおりは立てて、雪は荷台の高さ以上に積まない。
	雪を降ろしたら、待機場所まで移動し待機する								
規制撤去									
	作業ヤードの撤去	矢板・ラバコンの撤去	規制を撤去する時に、雪で足が滑り転倒する	△	△	△△	3		足元を事前に確認し、慎重に作業を行う。
	緊急開口部及び雪捨て場の門扉を施錠する	門扉は南京錠の施錠がされているか確認する	施錠忘れにより車両が一般道から高速道路へ進入する。	△	×	△×	4		開口部に配備された誘導員は必ず施錠を行う。 責任者は作業終了後、施錠されているかの確認をす
後片付け									
	洗車・給油を行い車両を片付ける								工事車両を取外した場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事

追加